

令和5年度 認知症講演会

～認知症バリアフリー 安心して認知症になれる安来^{まち}づくり～

認知症は誰もがなりうる病気であり、多くの人にとって身近なものとなっています。

本講演会では令和5年6月に成立した『認知症基本法』における「認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進」に向けた取り組みに焦点を当て、安心して認知症になれる安来づくりについて考えます。

日時 令和5年10月15日（日） 13時00分～15時30分
（開場：12時30分～）

会場 安来市総合文化ホール アルテピア『小ホール』

定員 100名

参加費 無料

講師

永田 久美子 氏

演題 「認知症の新しい常識：地域でともに暮らし続ける」
～ちょっといっしょに、できることを見つけよう～

【講師プロフィール】

新潟県三条市出身。千葉大学大学院看護学研究科修了。学生時代から、認知症の人と家族を支援する活動と研究を続けてきている。東京都老人総合研究所（現、東京都健康長寿医療センター研究所）を経て、2000年より認知症介護研究・研修東京センターに所属。

認知症になってからも、誰もがあたりまえに自分らしく暮らし続けられることをテーマに、本人が（小さな）声を発信し地域で活躍する推進、本人の声に根差したケアと人材、チーム育成、市町村ごとの風土と文化を活かした共生のまちづくり等に取組んでいる。

2016年からNHK「認知症とともに生きるまち大賞」選考委員長。



谷口 泰之 氏

演題 「認知症の人とともに築く認知症バリアフリーのまち ごぼう」

【講師プロフィール】

平成14年、御坊市役所に入職。平成25年度に認知症地域支援推進員として地域包括支援センターに配置される。

平成31年4月「御坊市認知症の人とともに築く総活躍のまち条例」施行に際し、認知症の本人や関係者とともに策定に関わった。以後、条例の理念に基づき、認知症地域支援推進員の役割として、「本人視点に立ち、認知症になっても誰もが活躍できるまちづくり」をめざし、福祉分野だけでなく、様々な立場との連携体制を作りながら地域づくりを進めている。

令和5年4月から、防災対策課へ配属され、新たな視点でまちづくりに取り組んでいる。



お申し込み方法は裏面をご覧ください >>>>

主催 安来市・安来市地域包括支援センター

共催 安来市医師会・安来市認知症対策推進会議・安来第一病院・地域型認知症疾患医療センター

後援 安来市社会福祉協議会・安来市民生委員児童委員協議会・安来市在宅医療支援センター

安来市健康推進会議

FAX送信票

高齢者まると相談センター

FAX 0854-37-1258 (担当: 皿海・三浦)

参加申込書

締切: 9月29日(金)

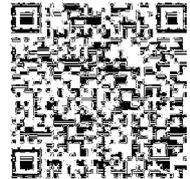
団体・機関名 (個人でのお申し込みの方は記入不要です)				
ご住所	〒			
TEL		FAX		
E-mail				
参加者 氏名	役職	氏名	役職	氏名
参加方法	会場 ・ オンライン (zoomミーティング)			

申込方法

上記必要事項をお電話でお伝えいただくか、上記記入の上、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

下記のURL・QRコードからもお申し込みいただけます。

申込フォーム: <https://forms.gle/9mvLuRACGa5ygTeE7>



【留意事項】

- ※体調不良の場合はご来場をお控えください。
- ※受付での検温にご協力ください。発熱が確認された場合は入場をご遠慮いただく場合がございます。
- ※感染症の拡大や気象状況等により、予定が変更される場合がございます。

【会場アクセス】

安来市総合文化ホール アルテピア

〒692-0014 安来市飯島町70

TEL 0854-21-0101 FAX 0854-21-0250

最寄交通機関: JR安来駅からイエローバス10分
(イエローバス アルテピア線)

駐車場: 第1~4駐車場 459台収容 (無料)



【問合せ先】

安来市地域包括支援センター (高齢者まると相談センター) サブセンターはくた
〒692-0206 島根県安来市伯太町安田1687 いきいきの郷はくた内

TEL 0854-37-1540 FAX 0854-37-1258 (担当: 皿海・三浦)